

令和4年度 「キャリアデザイン講演会」まとめ

5月23日(月)、中京大学より竹房 伸佑様をお招きして1年生を対象に講演を行って頂きました。
テーマは「キャリアデザイン」。社会に求められる人材となるために今できることは何があるのか、お話し頂きました。
テスト直後の生徒たちにとって、「勉強って何のためにするのだろう」と立ち止まって考えるよい機会になりました。

講演内容抜粋

キャリアデザインとは？

キャリアデザインとは、これから自分が「どこ(場所)」で、「どういう心持ち(取り組む姿勢)」で、「何(経験・スキル・知識)」を得たいのかをデザイン(設計・スケジュール)すること。

社会人として必要な力(社会人基礎力)



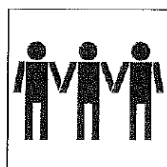
アクション



シンキング



ロジカルシンキング



チームワーク

高校生には「時間」と「自由」という社会人になくの特権がある。
～未来は自分で決めるもの～

生徒の感想抜粋

「私はこの講演を聞いて、今まで自分がやってきたことは無駄ではなかったと思いました。授業で話し合い活動をした時、自分の考えを言葉にして、わかりやすく発信することに苦手意識があったので苦労していました。ですが、その時の経験は社会人基礎力であるアクション・ロジカルシンキング・チームワークにつながってくるとわかりました。社会人にはなく、私たち学生にある、時間と自由という特権を有効活用して将来の自分に必要な力をつけていきたいです。」

「この講演を聞いて、夢を叶えるためには、大学に入ってからではなく、高校生のうちからコツコツと努力をすることが必要だとわかりました。特に心に残った言葉は『横須賀高校までの生徒ではなく、横須賀高校からの生徒』という言葉です。中学の私は『横須賀に入る』という目標で一生懸命勉強をしていました。しかし、横須賀に入るということではなく、横須賀でどう成長するかの方が大切だと気がきました。なので、大学選択の時も『〇〇大学に合格する』ではなく、『〇〇大学に合格して、〇〇に取り組み、こうなりたい。』などといった具体的な目標まで考えておきたいです。」

「今回の講演を聞き、私は改めて、計画力と実行力について考えました。キャリアは昔と今では全く違うし、これからの自分に必要なものが、自分がどうしたいのかを計画することだということを聞いて、私には計画した後の実行力や物事を前向きにとらえる力がないということに気づくことができました。だから、自分の未来を変えていくために、自分は今何をどうしたらいいのかをしっかりと考えたうえで、たくさんのことに挑戦し、必要なスキルを身につけていこうと思いました。」